

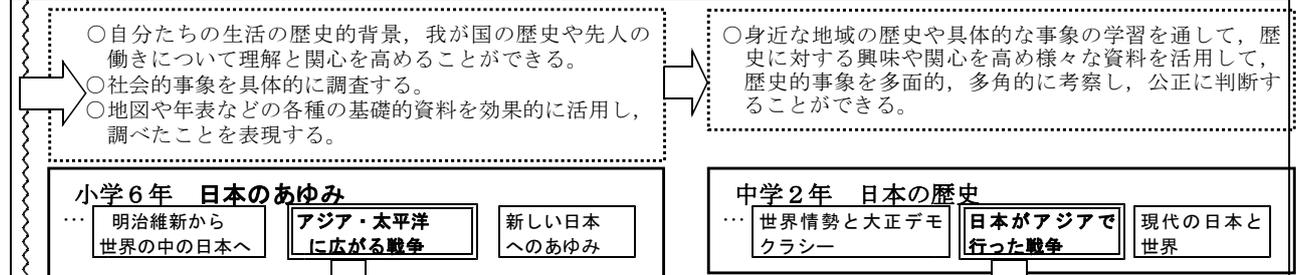
小学校第6学年・中学校第2学年 社会科共通学習指導案

- 1 単元名 小学校第6学年…「日本のあゆみーアジア・太平洋に広がる戦争ー」(8時間)
 中学校第2学年…「二つの世界大戦と日本ー日本がアジアで行った戦争ー」(12時間)

2 9か年の教科の到達目標

- 身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して、歴史に対する興味や関心を高め様々な資料を活用して、歴史的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに適切に表現することができる。

3 実践する単元の系統



4 単元目標

小学校6年	中学校2年
<ul style="list-style-type: none"> ○ 中国やアジア・太平洋に広がる戦争下における人々の暮らしについて関心をもち、意欲的に資料を調べたり、戦争体験者の方からの聞き取りをしようとする。 ○ 戦争が起こったり、広がったりした理由や戦争と人々の暮らしのつながりについて考えることができる。 ○ 中国やアジア・太平洋に広がる戦争があったときの地図や資料等から、戦争が広がった様子や人々の暮らしの様子を読みとることができる。 ○ 我が国が中国・アメリカ合衆国等と戦争になった理由や広がった様子、戦争により人々が被害を受けた様子や人々の平和への願いをとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昭和初期から第二次世界大戦終結までの我が国と世界の動きへの関心を高め、意欲的に追究しようとする。 ○ 昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、アジアとの関係、欧米諸国の動きを通して経済の混乱と社会問題の発生、軍部の台頭から戦争までの影響を多面的・多角的に考察できる。 ○ 昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の歴史のあらましと世界の動きに関する文献、映像、図表、調査の結果など様々な資料を収集し適切に選択し、表現物に活用することができる。 ○ 昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の歴史のあらましや大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解することができる。

5 児童生徒の実態

児童の実態	生徒の実態
<ul style="list-style-type: none"> ○ 歴史的事象に対して興味・関心をもって意欲的に調べ、発言する児童がいる。また、資料を使って進んで説明できる児童もいる。 ○ 資料をもとに自分の考えを発表することはできるが、友達の発表に対して、質問したり、付け加えたりすることは十分できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歴史的事象に対して興味・関心をもち、調べ学習を積極的にすすめている生徒がいる。 ○ めあてに対して意欲的に調べたり、考えたりすることが十分でない。

6 指導上の課題と手だて

【課題】	【課題】
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題に対して答えをもたせることはできるが、友達の調べたことや考えと関連付けて、発言させたり、学習の振り返りをさせたりすることが十分できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ めあてをもとに、自分の考えをもたせ、話し合いをさせる時間が十分でないため、生徒が主体的に授業に参加できていない。
【手だて】	【手だて】
<ul style="list-style-type: none"> ○ 前時までの学習内容を掲示し、板書に発表内容を工夫して表すことで、つながりが分かりやすいようにし、友達の発表と関連付けて発言したり、振り返りができるようにする。 要約する (関連付ける) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題に対する予想をさせ、その理由を考えさせることで自分の考えを深めさせる。 要約する (予想する) ○ 異なる立場の考えをつないで、整理して表させる。 要約する (関連付ける)

7 共通指導計画（小学6年…8時間 中学2年…12時間）

	主な学習活動・内容	は主な振り返り場面	言語活動に関する手だて等	主な評価規準
	<p>小学6年「日本のあゆみ—明治維新から世界の中の日本へ」</p> <p>○ 日本の近代化とその進展に努めた人々の働き，外国との関係の変化等について関心をもち，意欲的に調べようとする事ができる。</p> <p>○ 日本の近代化の進展と人々の働き，政治や社会の仕組みの変化を関連付けて考えることができる。</p> <p>○ 年表や資料等から，日本の近代化やその進展に努めた人々の働きについて読み取ったり，分かりやすくまとめたりすることができる。</p> <p>○ 日本の近代化が進められた過程やそれに伴う政治や社会の仕組みの変化，産業の発達と外国との関係の変化等をとらえることができる。</p>			
課題把握・見通し	<p>小学6年「日本のあゆみ—アジア・太平洋に広がる戦争」</p> <p>1 年表と写真資料を見て，どのような時代であったのか話し合い，学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満州事変から終戦までの年表 ・空襲にあった町の写真 <p>— 学習問題 —</p> <p>なぜ日本は戦争をし，その結果人々のくらしはどうなったのだろうか。</p>		<p>○ 学習問題をつくるために，年表と空襲の様子を表す写真を提示する。</p>	<p>○ 15年も続いた戦争について，その原因や大きな被害に関心をもち，意欲的に話すことができる。</p>
	<p>2 学習問題について予想し，調べる計画を立てる。</p> <p>（予想）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軍人の力が強くなったから〔原因〕 ・不景気だったから ・多くの人々が被害を受け，苦しい生活をした。〔結果〕 <p>（見通し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争の原因や広がりについて調べる。 ・人々のくらしの様子について調べる。 		<p>○ 自分の予想にそって必要な内容をプリントに書かせる。</p>	<p>○ 年表等で根拠を明らかにして予想し，話すことができる。</p>
追究・確かめ	<p>3 戦争や人々のくらしの様子について調べ，プリントにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国やアジア，太平洋で起こった戦争の原因や様子 ・戦争の時の人々のくらしの様子 <p>4 戦争があったころの時代について発表し，話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争の原因，広がった様子について確かめる。 ・戦争体験者の方の話を聞き，空襲の様子やくらしの様子について確かめる。 <p>（本時）振り返り 要約する（関連付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子爆弾投下，沖縄戦，中国等の人々の様子について確かめる。 		<p>○ 調べるための資料を準備したり，まとめ方を助言したりする。また，聞き取りの視点をもたせる。</p> <p>○ 資料や聞き取り等から根拠を明らかにし話し合わせる。</p> <p>○ 板書でキーワードを確かめ，他の発表と関連付けながらまとめさせる。</p>	<p>○ 戦争や人々のくらしについて資料を選択し，学習問題にそってプリントに書くことができる。</p> <p>○ 根拠を示し戦争の原因や広がり，人々のくらしについて発表することができる。</p> <p>○ キーワードを使い，発表内容を関連付けながらまとめ，発表することができる。</p>
	まとめ	<p>5 どのような時代であったのか書きまとめて発表し，戦争が終わったときの人々の気持ちについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争が広がり，日本や世界の人々に大きな被害のあった時代 ・戦争のない平和なくらしへの願い <p>振り返り 要約する（関連付ける）</p>		<p>○ 分かったことに自分の考えを付け加えたことを書かせる。</p>
	<p>小学6年「日本のあゆみ—新しい日本へのあゆみ」</p> <p>○ 戦後の日本の復興の様子や民主的な国づくりに努力をした人々の働きに関心をもち，意欲的に調べようとする事ができる。</p> <p>○ 戦後の日本の復興について，国内の政策や外国との関係，人々の思いを関連付けて考えることができる。</p> <p>○ 年表や写真等の資料から，戦後の復興の様子を読み取ったり，調べたことを分かりやすく表現したりすることができる。</p> <p>○ 戦後の我が国は，民主的な国家として出発し，国際社会において重要な役割を果たしてきたことを，日本国憲法の制定やオリンピック大会の開催等を通して理解することができる。</p>			

	主な学習活動・内容	は主な導入場面	言語活動に関する手だて等	主な評価規準
	<p>中学2年第6章「二つの世界大戦と日本」</p> <p>○ 第一次世界大戦前後の国際情勢のあらましと、この時期の我が国の国民の政治的自覚の高まりに対する関心を高め、意欲的に追究することができる。</p> <p>○ 第一次世界大戦前後の国際情勢のあらましと、この時期の我が国の国民の政治的自覚の高まりに関する文献、映像、統計、グラフ等様々な資料を収集し、適切な資料を選択し活用することができる。</p> <p>○ 第一次世界大戦の背景や戦後の国際協調の動き、政党政治の発達、社会運動の展開等を通して、第一次世界大戦前後の国際情勢のあらましと我が国の国民の政治的自覚の高まりを、歴史新聞のコラム等で多面的・多角的に考察し、公正に判断することができる。</p> <p>○ 第一次世界大戦前後の我が国の動きと世界の動きのあらましを理解するとともに、この時期の我が国の国民の政治的自覚の高まりに気づき、理解することができる。</p>			
課題把握・見通し	<p>2節「日本がアジアで行った戦争」</p> <p>1 世界恐慌と各国の選択について調べ、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界恐慌のはじまりと各国への影響を考える。 世界恐慌に対する各国の対応が第二次世界大戦の原因につながることを知る。 <p>2 行きづまる日本の選択について調べ、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界恐慌の日本への影響と満州事変の関わりを考える。 五・一五事件や二・二六事件によって政党政治が終わり、軍部の力が強まることを知る。 <p>3 年表をもとに、日本が行った戦争について話し合い、学習問題をとらえる。</p> <p style="text-align: right;">(本時)</p> <p style="text-align: center;">導入 要約する(予想する)</p> <p style="text-align: center;">学習問題</p> <p style="text-align: center;">日本がアジア・太平洋で拡大した戦争はどんな戦争といえるのだろうか。</p>		<p>○ どんな政策で世界恐慌を乗り越ろうとしたか調べ、まとめさせる。</p> <p>○ 日本が世界恐慌をどう乗り越ろうとしたか調べ、まとめさせる。</p> <p>○ 年表をもとにどのような戦争だったのか見通しをもたせる。</p>	<p>○ 世界恐慌の原因を説明することができる。</p> <p>○ 当時の人々の考えをもとに、満州事変の起こりを説明できる。</p>
	追究・確かめ	<p>4 各自で考えた内容についての資料を調べる。</p> <p>5 国内について調べた内容を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 戦争の推移、人々の暮らし <p>6 国外について調べた内容を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 戦争の推移、人々の暮らし <p>7 学習問題に対する答えを、発表した資料をもとにまとめる。</p> <p style="text-align: center;">要約する(関連付ける)</p> <p>8 敗戦後の日本はどのような再出発をしていくのか調べ、話し合う。</p>	<p>○ どのような戦争だったのか、国内と国外について調べた内容を関連付けまとめさせる。</p>	<p>○ 他者の意見をもとに、自分の考えを深めることができる。</p> <p>○ めあてをもとに、単元のまとめをすることができる。</p>
まとめ	<p>7章 現代の日本と世界</p> <p>○ 第二次世界大戦後、国際社会に復帰するまでの我が国の動きに対する関心を高め、意欲的に追究することができる。</p> <p>○ 第二次世界大戦後、国際社会に復帰するまでの我が国の動きに関する文献、映像、図表、調査の結果等様々な資料を収集し適切に選択しレポート作成に活用することができる。</p> <p>○ 第二次世界大戦後、国際社会に復帰するまでの我が国の民主化と再建過程や国際社会への参加を、多面的・多角的に考察し、公正に判断することができる。</p> <p>○ 高度経済成長以降の我が国の動きと関連させてとらえ、経済や科学技術の発展とそれに伴う国民生活の向上、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことに気づき、理解することができる。</p>			

8 小学校第6学年 組本時の指導について

(1) 本時(6/8) 小学校6年 組 教室

(2) 本時の目標

- 日本がアジア・太平洋地域で連合国と戦って敗れていった時代の人々のくらしは、空襲に脅かされ疎開したり、物資の不足により配給制がしかれたりしたこと等を理解することができる。
- 聞き取りや板書等をもとに、キーワードを使って書く活動を通して、大事な事柄を関連付けて自分の考えをまとめる力を身に付けることができる。

(3) 本時の展開

学習活動・内容	指導上の留意点 [□] は言語活動を活性化させる手だて	評価規準
1 前時までの学習を想起し、本時のめあてを確かめる。	○ 学習問題「なぜ日本は戦争をし、その結果人々のくらしはどうなったのだろうか」を確かめ、戦争の原因や様子について学習したことを思い出させる。	
<p>—めあて—</p> <p>戦争があったころの人々のくらしは、どんな様子だったのだろう。</p>		
<p>2 めあてに対する予想を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空襲がこわかった ・物や食べ物がなく苦しかった ・学校で勉強できなかった <p>3 戦争体験者の方から当時のくらしの様子について聞き取りをする。</p> <p>(1) 戦争体験者の方の話聞き、大事なことをメモする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配給制—少ない量の米, みそ <p>(2) 質問や確かめ等をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争中の思いについて <p>(3) わかったことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えられないがまんをした 	<p>○ 想起しやすいように、前時までの学習内容を掲示しておく。</p> <p>○ 戦争体験者の方に前もって子どもの疑問を伝え、キーワードを中心に話していただく。</p> <p>○ 話に沿ってキーワードと写真を黒板に掲示していく。</p> <p>○ 解決していない疑問をもとに質問や確かめを行わせる。</p> <p>○ 人々の気持ちや願いについて気付かせる。</p> <p>○ メモ,板書から根拠を明確にして発表させる。</p>	
<p>4 戦争中のくらしの様子について、聞き取りしたことや板書等をもとに関連付けて書きまとめ 発表する。</p> <p style="text-align: center;">要約する(関連付ける)</p>	<p>○ 自分のメモや友達の発表を表した板書等をもとに、聞き取ったことを振り返らせ、戦争中の人々くらしについてまとめさせる。その際「空襲」「疎開」「配給制」等をキーワードにして書かせ、発表させる。</p>	<p>○ 聞き取りや板書等をもとに、キーワードを使って、大事な事柄を関連付けて書くことができる。</p>
<p>戦争中の人々のくらしは、不安でがまんする生活であった。空襲をさけるため集団そかいしたり、物が配給制となったり、学徒動員で、学生も兵器工場等で作業させられたりした。</p>		<p>(プリント・発言)</p>
<p>5 「今日の学習で」を書きまとめる。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">戦争中の人々のくらしは、戦争中心で、とても不安で苦しいものだった。何不自由なく、くらせる今の平和な世の中は大事だ。</p>	<p>○ 当時の人々のくらしについて、分かったこと、感じたことや考えたことを「今日の学習で」に書かせ、学習を振り返らせる。</p>	<p>○ 戦争のあったころのくらしは、物が不足し配給制になったり、空襲で疎開したりしたことを理解することができる。</p> <p>(プリント・発言)</p>

9 中学校第2学年 組本時の指導について

(1) 本時 (3 / 12) 中学校2年 組 教室

(2) 本時の目標

- 昭和初期から第二次世界大戦終結までの我が国と世界の動きに対する関心を高め、意欲的に追究しようと、調べる視点(内容と方法)を決めることができる。
- 学習問題の答えを予想し、グループで表をもとに話し合うことを通して、予想と調べる内容をまとめる力を身に付けることができる。

(3) 本時の展開

学習活動・内容	指導上の留意点 <small>☐は言語活動を活性化させる手だて</small>	評価規準									
<p>1 資料をもとに、学習問題をつかむ。</p>	<p>○ 資料「開戦時の勢力範囲」をもとに、学習問題「日本がアジア・太平洋で拡大した戦争はどんな戦争といえるのだろうか」をとらえさせる。</p>										
<p>めあて</p> <p>「日本がアジア・太平洋で拡大した戦争はどんな戦争といえるのだろうか」について予想し、調べる内容を決めよう。</p>											
<p>2 学習問題に対して予想する。</p> <p>(1) どんな戦争であったのか、年表をもとに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1929年から1945年までのできごとと年表 <p>(2) 予想と、その根拠となることについて発表する。</p>	<p>○ 小学校で学んだ内容を振り返らせ、世界恐慌から第二次世界大戦の終わりまでの国内外のできごとを書いた年表を使って、学習問題に対する予想をさせる。</p> <p>○ 予想の根拠となるできごとを年表から見つけ出させる。</p>										
<p>3 グループに分かれ、国内・国外など視点別に整理し調べる内容を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内(戦争の推移、人々の暮らし) ・国外(戦争の推移、人々の暮らし) <p style="text-align: center;">要約する(予想する)</p>	<p>○ 下の表をもとに、自分が決めた調べたい内容を、国内のことか国外のことか、戦争の推移に関することか、人々の暮らしに関することかという視点で分けさせ、グループで話し合わせる。</p> <table border="1" data-bbox="662 1366 1101 1556" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>国内</th> <th>国外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戦争の推移</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人々の暮らし</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		国内	国外	戦争の推移			人々の暮らし			<p>○ 国内外でのできごとに関心をもち、表をもとに話し合おうとしている。(様相チェック)</p>
	国内	国外									
戦争の推移											
人々の暮らし											
<p>4 今日の学習を書き、まとめる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・私は、日本がアジア・太平洋で行った戦争は、国内外に大きな被害を与えた戦争だったと思います。この予想を確かめるために、国内や国外の人々の暮らしがどうなっていたのか調べようと思います。</p> </div>	<p>○ 予想を検証するために、調べる内容について決めさせ、書かせる。</p>	<p>○ 予想問題に対する答えとつながる調べる内容を決めて、文にまとめて表している。(プリント)</p>									

10 小学校第6学年 組板書計画

学習問題 日本は戦争をし、その結果人々のくらしはどうなったのだろうか。

めあて
戦争があつたところの人々のくらしは、どんな様子だったのだろう。

年 表	満 州 事 変	太 平 洋 戦 争	福 岡 大 空 襲	終 戦
--------	------------------	-----------------------	-----------------------	--------

予想
・空襲がこわかった ・物や食べ物がなく苦しい ・学校で勉強できない

空襲の写真

空襲

いつくるか恐ろしかった
は 気がつけられない
空襲で空へ

配給制

物や食べ物不足
いつもおなかがる
いも かり食べる
をこわして を作る

学徒動員

工場で兵器を作る
で 等を作る
勉強できない
小学生も軍事

↓

空襲 たくさんの被害…不安でこわい思い
集団疎開 小学生だけの生活…さ しい、がまん
配給制 いつもおなかですいていた…苦しい
学徒動員 勉強ができない…つらい

↓

↓

まとめ
戦争中の人々のくらしは、不安でがまんする生活であった。空襲をさけるため集団疎開したり、物が配給制となったり、学徒動員で、学生も兵器工場等で作業させられたりした。

必 にたえた
がまん強い
戦争はいやだ
平和は大切だ

11 中学校第2学年 組板書計画

学習問題 「日本がアジア・太平洋で拡大した戦争はどんな戦争といえるのだろうか」

めあて
学習問題について予想し、調べる内容を決めよう

年 表	世 界 恐 慌	満 州 事 変	日 中 戦 争	太 平 洋 戦 争	原 子 爆 弾	終 戦
--------	------------------	------------------	------------------	-----------------------	------------------	--------

予想
・日本がアジア・太平洋で拡大した戦争は国内外に大きな被害を与えた戦争と思う。
・国内外の人々のくらしに被害をおぼした戦争だったと思う。 等

出 事
・日中戦争 ・太平洋戦争
・原子爆弾の投下
・沖縄戦 等

	国 内	国 外
戦争の推移		
人々のくらし		

まとめ
日本がアジア・太平洋で拡大した戦争は、国内外に大きな影響を与えた戦争という予想を確かめるために、戦争の推移の様子、人々のくらしを国内や国外に分け、出 事を調べる。